

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2020年7月31日から2030年7月26日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、世界の取引所に上場している株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 世界新時代株式マザーファンド 世界の株式等
当ファンドの運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ■ 構造的な変化により成長が見込まれる分野で、高い競争優位性を有する世界の企業の株式に厳選して投資します。 ■ 企業の成長見通しや株価の割安度等の分析・評価を行い、銘柄を選定します。 ■ 実質組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド <ul style="list-style-type: none"> ■ 株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■ 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 世界新時代株式マザーファンド <ul style="list-style-type: none"> ■ 株式への投資割合には、制限を設けません。 ■ 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	<ul style="list-style-type: none"> ■ 毎月26日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配を行います。 ■ 分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■ 原則として、各計算期末の前営業日の基準価額（支払済み分配金（1万口当たり、税引前）累計額は加算しません。）に応じた金額の分配を目指します。ただし、分配対象額が少額な場合、各計算期末の前営業日から当該計算期末までに基準価額が急激に変動した場合等には、分配を行わないことがあります。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

世界新時代株式ファンド (予想分配金提示型)

【愛称:World Change】

【運用報告書(全体版)】

第3作成期 (2021年7月27日から2022年1月26日まで)

第 **13** 期 / 第 **14** 期 / 第 **15** 期
 決算日2021年8月26日 決算日2021年9月27日 決算日2021年10月26日

第 **16** 期 / 第 **17** 期 / 第 **18** 期
 決算日2021年11月26日 決算日2021年12月27日 決算日2022年1月26日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、世界の取引所に上場している株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
 お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
 受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

世界新時代株式ファンド（予想分配金提示型）【愛称：World Change】

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分配金	期 中 騰 落 率			
(設 定 日)	円	円	%	%	%	百万円
2020年7月31日	10,000	—	—	—	—	321
1期(2020年8月26日)	10,375	30	4.1	92.1	2.8	398
2期(2020年9月28日)	10,048	0	△ 3.2	91.9	2.8	453
3期(2020年10月26日)	10,464	30	4.4	91.0	2.6	642
4期(2020年11月26日)	10,734	50	3.1	94.4	2.2	1,060
5期(2020年12月28日)	11,273	100	6.0	93.5	1.7	1,652
6期(2021年1月26日)	11,769	100	5.3	97.2	1.6	2,341
7期(2021年2月26日)	11,494	100	△ 1.5	98.7	—	3,066
8期(2021年3月26日)	10,857	50	△ 5.1	98.3	—	3,652
9期(2021年4月26日)	11,883	100	10.4	98.3	—	4,298
10期(2021年5月26日)	11,182	100	△ 5.1	97.1	—	4,363
11期(2021年6月28日)	12,047	200	9.5	100.6	—	5,064
12期(2021年7月26日)	12,110	100	1.4	98.1	—	5,353
13期(2021年8月26日)	11,930	200	0.2	97.1	—	5,640
14期(2021年9月27日)	11,937	200	1.7	98.8	—	5,875
15期(2021年10月26日)	11,981	200	2.0	99.4	—	6,461
16期(2021年11月26日)	11,753	100	△ 1.1	97.7	—	7,213
17期(2021年12月27日)	11,204	100	△ 3.8	95.6	—	7,472
18期(2022年1月26日)	9,329	0	△ 16.7	91.8	—	6,435

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		株式組入 比率	投資信託 証券組入 比率
		円	騰落率		
第13期	(期 首) 2021年7月26日	12,110	—	98.1	—
	7月末	11,843	△ 2.2	95.6	—
	(期 末) 2021年8月26日	12,130	0.2	97.1	—
第14期	(期 首) 2021年8月26日	11,930	—	97.1	—
	8月末	12,121	1.6	95.9	—
	(期 末) 2021年9月27日	12,137	1.7	98.8	—
第15期	(期 首) 2021年9月27日	11,937	—	98.8	—
	9月末	11,368	△ 4.8	93.8	—
	(期 末) 2021年10月26日	12,181	2.0	99.4	—
第16期	(期 首) 2021年10月26日	11,981	—	99.4	—
	10月末	11,810	△ 1.4	96.9	—
	(期 末) 2021年11月26日	11,853	△ 1.1	97.7	—
第17期	(期 首) 2021年11月26日	11,753	—	97.7	—
	11月末	11,622	△ 1.1	95.7	—
	(期 末) 2021年12月27日	11,304	△ 3.8	95.6	—
第18期	(期 首) 2021年12月27日	11,204	—	95.6	—
	12月末	11,331	1.1	94.5	—
	(期 末) 2022年1月26日	9,329	△16.7	91.8	—

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

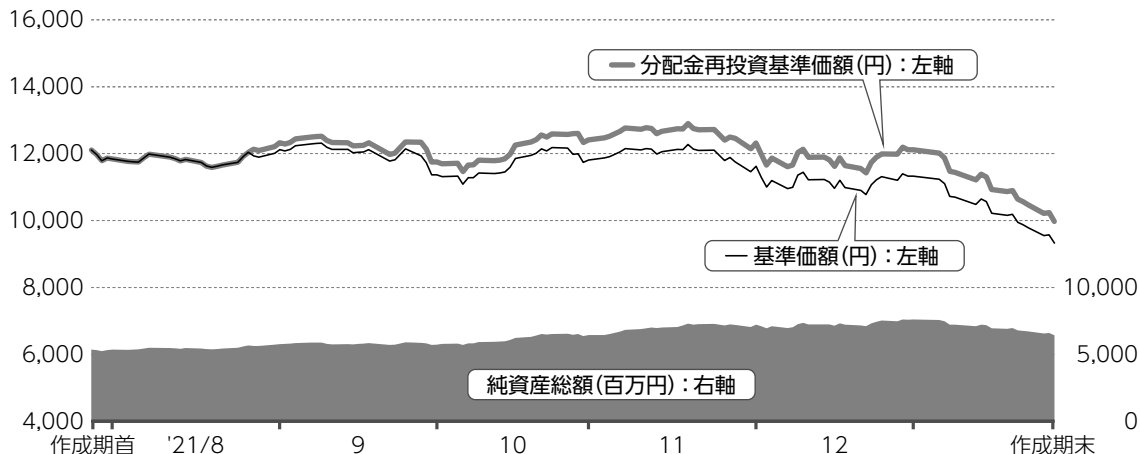
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2021年7月27日から2022年1月26日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

作成期首	12,110円
作成期末	9,329円 (当作成期既払分配金800円(税引前))
騰落率	-17.6% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因(2021年7月27日から2022年1月26日まで)

当ファンドでは、マザーファンドへの投資を通じて、構造的な変化とそれによって生じた新常态(ニューノーマル)の世界に着目します。ニューノーマルへの変化によって、成長が見込まれる投資テーマの中から、独特の商品・サービスやビジネスモデルにより、競争を勝ち抜く企業に集中投資を行います。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- 為替市場が米ドル高・円安で推移したこと

下落要因

- 11月から期末にかけて、米国において消費者物価指数の上振れや複数の政策当局者の発言から、利上げ開始時期の前倒しへの警戒感が高まったこと

投資環境について（2021年7月27日から2022年1月26日まで）

期間における世界の株式市場は下落しました。為替市場では米ドルに対して円安となりました。

株式市場

期を通じてみれば、世界の株式市場は下落しました。

期初は、感染力の強い新型コロナウイルス（デルタ型）感染拡大への懸念や、供給網の混乱に伴うコスト上昇が懸念される環境下でも米国企業の業績拡大が続いていることなどを好感して株式市場は上昇しました。

その後、11月以降、更に強い感染力を持つとみられる新たな変異ウイルス（オミクロン型）が複数の国で報告されたことに加え、米国の利上げ開始時期が前倒しになるとの警戒感から下落しました。

期末にかけても、米国で複数の政策当局者

の発言により金融政策引き締めへの警戒感が高まる中で、高バリュエーション（投資価値評価）の成長株を中心に幅広い銘柄に売りが広がり、下落しました。

為替市場

米ドル・円は、F R B（米連邦準備制度理事会）によるテーパリング（量的緩和の段階的縮小）の開始など、金融政策の正常化への動きが明らかとなった9月中旬以降、米金利の上昇とともに米ドル高・円安が進展しました。ユーロなど他の主要国通貨に対しては、円は概ね横ばいの動きとなりました。

ポートフォリオについて（2021年7月27日から2022年1月26日まで）

当ファンド

期間を通じて「世界新時代株式マザーファンド」を高位に組み入れることにより、世界の株式市場への投資を行いました。

世界新時代株式マザーファンド

期間を通じて、社会がコロナウイルスとの共存を目指す中で、幅広い業界に成長機会が訪れるとの見方から、情報技術以外の産業においてもDX（デジタル技術による生活やビジネスの変革）を推進する銘柄等の組入れを

行いました。一方で、パンデミック（世界的大流行）で業績を伸ばしたことで株価が上昇した銘柄の一部を売却するなど、より確信度の高い銘柄へと入替えを行いました。

具体的には、金融産業におけるDXの推進を理由に、電子取引のトレードウェブ・マー

ケッツ（米国）や、ファイナンシャル・アドバイザー向けサービス等を提供するLPLフィナンシャル・ホールディングス（米国）の組入れを行った一方で、非接触の需要が高まる中で急速に業績を伸ばし、株価が上昇した電子署名のドキュサイン（米国）を売却しました。

ベンチマークとの差異について（2021年7月27日から2022年1月26日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について（2021年7月27日から2022年1月26日まで）

期間の1万口当たりの分配金（税引前）は、基準価額水準等を勘案し、以下の通りといたしました。なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

（単位：円、1万口当たり、税引前）

項目	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期	第18期
当期分配金	200	200	200	100	100	0
（対基準価額比率）	(1.65%)	(1.65%)	(1.64%)	(0.84%)	(0.88%)	(0.00%)
当期の収益	40	192	200	—	—	—
当期の収益以外	159	7	—	100	100	—
翌期繰越分配対象額	1,929	1,937	1,980	1,752	1,618	1,618

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」（税引前）の期末基準価額（分配金（税引前）込み）に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き「世界新時代株式マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行います。

世界新時代株式マザーファンド

私たちのライフスタイルは大きく変化してきており、これまでのビジネスモデルや生活

様式から、新たな価値観を伴う新常态（ニューノーマル）へとシフトが加速しています。特に顕著な変化として「ライフスタイル」、「企業戦略」、「医療・健康」に「グリーンテック」を加え、新たな市場や技術に注目しています。

この大きな変化のなかで、新たな価値を創造できる企業の成長は始まったばかりです。当ファンドでは、中長期的な視点に基づき、ユニークな商品・サービス、ビジネスモデルにより、新常态の世界で競争に勝ち抜くと判

断した企業に集中投資を行います。

インフレーションや金融政策への警戒感から、当ファンドの保有銘柄についても値動きの荒い局面が続いています。しかしながら、当ファンドが保有する銘柄は、「ニューノーマル」を勝ち抜き、中長期的にわたる高成長が続くと予想される銘柄であり、世界各国の金融政策に関する不透明感が払しょくされるにつれ、相場上昇のけん引役となると考えます。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

寄付金について

- 世界新時代株式ファンド（予想分配金提示型）は、世界新時代株式ファンド（資産成長型）および世界新時代株式ファンド（早期償還条項付）*を通じて得られた当社収益の一部を、主として医療や教育といった社会的課題の解決に取り組む活動を支援することによる社会貢献を目的として寄付を行います。

*世界新時代株式ファンド（早期償還条項付）は2021年2月25日に繰上償還済みです。

- 2021年9月8日に行った寄付先および寄付金額は以下の通りです。

寄付先：国立研究開発法人国立国際医療研究センター、東京大学基金未来社会協創基金（国立大学法人東京大学）

寄付金額：それぞれに2,984,786円ずつ、総額5,969,572円

1万口当たりの費用明細（2021年7月27日から2022年1月26日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	92円	0.798%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は11,524円です。
（投信会社）	(45)	(0.388)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(45)	(0.388)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.022)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	7	0.059	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
（株式）	(7)	(0.059)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	1	0.007	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
（株式）	(1)	(0.007)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（公社債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(d) その他費用	1	0.012	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.008)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.003)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(0)	(0.001)	その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	101	0.876	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

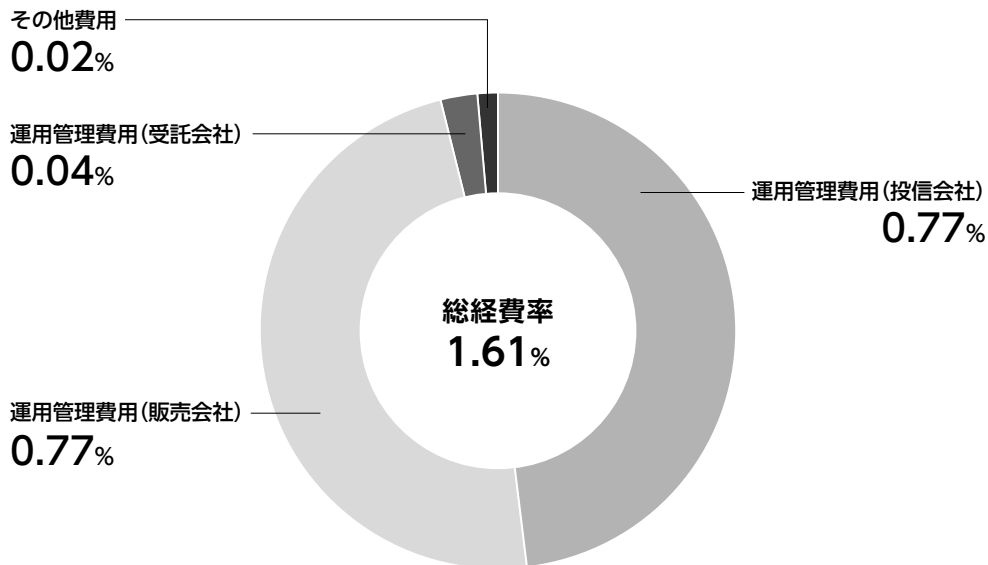
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.61%です。

■ 当作成期中の売買及び取引の状況(2021年7月27日から2022年1月26日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	当 作 成 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
世界新時代株式マザーファンド	千口 2, 227, 489	千円 2, 992, 865	千口 463, 924	千円 632, 321

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年7月27日から2022年1月26日まで)

項 目	当 作 成 期
	世界新時代株式マザーファンド
(a) 作成期中の株式売買金額	21, 942, 417千円
(b) 作成期中の平均組入株式時価総額	20, 663, 481千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.06

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等(2021年7月27日から2022年1月26日まで)

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2021年7月27日から2022年1月26日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2022年1月26日現在)

親投資信託残高

種 類	作成期首	作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
世界新時代株式マザーファンド	千口 4, 044, 495	千口 5, 808, 061	千円 6, 444, 625

※世界新時代株式マザーファンドの作成期末の受益権総口数は16, 449, 453, 031口です。

■ 投資信託財産の構成

(2022年1月26日現在)

項 目	作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
世界新時代株式マザーファンド	6,444,625	99.8
コール・ローン等、その他	10,309	0.2
投資信託財産総額	6,454,934	100.0

※世界新時代株式マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建資産(16,393,160千円)の投資信託財産総額(18,643,521千円)に対する比率は87.9%です。

※外貨建資産は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=113.84円、1香港・ドル=14.62円、1イギリス・ポンド=153.82円、1スイス・フラン=124.02円、1ユーロ=128.65円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年8月26日)(2021年9月27日)(2021年10月26日)(2021年11月26日)(2021年12月27日)(2022年1月26日)

項 目	第13期末	第14期末	第15期末	第16期末	第17期末	第18期末
(A) 資 産	5,747,347,455円	5,986,253,806円	6,645,156,864円	7,339,968,997円	7,561,349,029円	6,454,934,614円
コール・ローン等	5,214,660	4,304,906	65,354,270	56,292,989	12,679,795	10,309,306
世界新時代株式マザーファンド(評価額)	5,742,132,795	5,981,948,900	6,576,629,374	7,283,676,008	7,548,669,234	6,444,625,308
未 収 入 金	-	-	3,173,220	-	-	-
(B) 負 債	106,768,484	110,483,169	183,691,430	126,551,416	88,606,585	19,023,100
未払収益分配金	94,561,631	98,442,369	107,864,218	61,375,375	66,696,824	-
未払解約金	4,869,513	3,931,499	68,091,640	55,763,779	12,017,685	9,472,809
未払信託報酬	7,306,614	8,044,745	7,639,546	9,277,078	9,717,084	9,336,413
未払利息	13	-	-	-	-	-
その他未払費用	30,713	64,556	96,026	135,184	174,992	213,878
(C) 純資産総額(A-B)	5,640,578,971	5,875,770,637	6,461,465,434	7,213,417,581	7,472,742,444	6,435,911,514
元 本	4,728,081,598	4,922,118,465	5,393,210,902	6,137,537,597	6,669,682,439	6,898,951,631
次期繰越損益金	912,497,373	953,652,172	1,068,254,532	1,075,879,984	803,060,005	△ 463,040,117
(D) 受益権総口数	4,728,081,598口	4,922,118,465口	5,393,210,902口	6,137,537,597口	6,669,682,439口	6,898,951,631口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,930円	11,937円	11,981円	11,753円	11,204円	9,329円

※当作成期における作成期首元本額4,420,580,772円、作成期中追加設定元本額3,261,696,340円、作成期中一部解約元本額783,325,481円です。
 ※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

（自2021年7月27日）（自2021年8月27日）（自2021年9月28日）（自2021年10月27日）（自2021年11月27日）（自2021年12月28日）
 至2021年8月26日 至2021年9月27日 至2021年10月26日 至2021年11月26日 至2021年12月27日 至2022年1月26日

項目	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期	第18期
(A) 配当等収益	△ 319円	△ 1,904円	△ 947円	△ 2,094円	△ 726円	△ 406円
受取利息	—	6	6	36	66	21
支払利息	△ 319	△ 1,910	△ 953	△ 2,130	△ 792	△ 427
(B) 有価証券売買損益	26,493,293	103,033,510	153,116,676	△ 73,267,747	△ 261,223,351	△ 1,264,929,666
売買益	26,465,610	109,793,479	155,164,723	1,963,042	2,347,044	4,308,443
売買損	27,683	△ 6,759,969	△ 2,048,047	△ 75,230,789	△ 263,570,395	△ 1,269,238,109
(C) 信託報酬等	△ 7,337,327	△ 8,078,911	△ 7,671,650	△ 9,316,588	△ 9,757,762	△ 9,375,433
(D) 当期損益金(A+B+C)	19,155,647	94,952,695	145,444,079	△ 82,586,429	△ 270,981,839	△ 1,274,305,505
(E) 前期繰越損益金	326,872,624	239,082,612	229,348,784	254,893,956	110,095,076	△ 225,859,489
(F) 追加信託差損益金	661,030,733	718,059,234	801,325,887	964,947,832	1,030,643,592	1,037,124,877
(配当等相当額)	(578,197,712)	(624,721,219)	(713,335,368)	(860,676,684)	(953,831,138)	(991,892,346)
(売買損益相当額)	(82,833,021)	(93,338,015)	(87,990,519)	(104,271,148)	(76,812,454)	(45,232,531)
(G) 合計(D+E+F)	1,007,059,004	1,052,094,541	1,176,118,750	1,137,255,359	869,756,829	△ 463,040,117
(H) 収益分配金	△ 94,561,631	△ 98,442,369	△ 107,864,218	△ 61,375,375	△ 66,696,824	—
次期繰越損益金(G+H)	912,497,373	953,652,172	1,068,254,532	1,075,879,984	803,060,005	△ 463,040,117
追加信託差損益金	661,030,733	718,059,234	801,325,887	964,947,832	1,030,643,592	1,037,124,877
(配当等相当額)	(578,284,902)	(624,748,556)	(713,350,898)	(860,945,006)	(953,845,154)	(991,936,512)
(売買損益相当額)	(82,745,831)	(93,310,678)	(87,974,989)	(104,002,826)	(76,798,438)	(45,188,365)
分配準備積立金	251,466,640	235,592,938	266,928,645	193,518,581	125,361,493	124,411,793
繰越損益金	—	—	—	△ 82,586,429	△ 352,945,080	△ 1,624,576,787

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期	第18期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,308,934円	493,514円	614,312円	0円	0円	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	17,846,713	94,459,181	144,829,767	0	0	0
(c) 収益調整金	661,030,733	718,059,234	801,325,887	882,361,403	953,845,154	991,936,512
(d) 分配準備積立金	326,872,624	239,082,612	229,348,784	254,893,956	192,058,317	124,411,793
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	1,007,059,004	1,052,094,541	1,176,118,750	1,137,255,359	1,145,903,471	1,116,348,305
1万口当たり当期分配対象額	2,129.94	2,137.48	2,180.74	1,852.95	1,718.08	1,618.14
(f) 分配金	94,561,631	98,442,369	107,864,218	61,375,375	66,696,824	0
1万口当たり分配金	200	200	200	100	100	0

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期	第18期
	200円	200円	200円	100円	100円	0円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金(特別分配金)」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

世界新時代株式マザーファンド

第1期（2020年7月31日から2021年7月26日まで）

信託期間	無期限（設定日：2020年7月31日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none">■世界の取引所に上場している株式*の中から、主として構造的な変化により成長が見込まれる分野で、高い競争優位性を有する企業の株式に厳選して投資することで、信託財産の中長期的な成長を目指します。※不動産投資信託（REIT）、DR（預託証券）等を含みます。■企業の成長見通しや株価の割安度等の分析・評価**を行い、銘柄を選定します。※※ESG評価に懸念のある銘柄は除外します。■組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
		期中騰落率			
(設定日) 2020年7月31日	円 10,000	% -	% -	% -	百万円 1,023
1期(2021年7月26日)	13,360	33.6	97.2	-	21,881

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		株式組入 比 率	投資信託 証券組入 比 率
	円	騰 落 率		
(設 定 日) 2020年7月31日	10,000	—	—	—
7月末	9,995	△ 0.1	5.5	—
8月末	10,498	5.0	92.2	3.0
9月末	10,266	2.7	94.6	2.8
10月末	10,383	3.8	88.3	2.6
11月末	11,020	10.2	96.1	2.2
12月末	11,475	14.8	92.7	1.7
2021年1月末	11,882	18.8	95.6	1.6
2月末	12,027	20.3	97.7	—
3月末	11,599	16.0	97.7	—
4月末	12,742	27.4	97.0	—
5月末	12,198	22.0	96.2	—
6月末	13,285	32.9	99.0	—
(期 末) 2021年7月26日	13,360	33.6	97.2	—

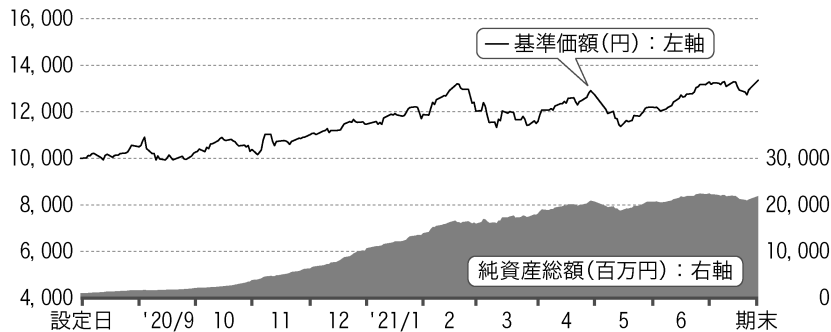
※騰落率は設定日比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について (2020年7月31日から2021年7月26日まで)

基準価額等の推移



設 定 日	10,000円
期 末	13,360円
騰 落 率	+33.6%

▶ 基準価額の主な変動要因 (2020年7月31日から2021年7月26日まで)

当ファンドでは、構造的な変化とそれによって生じた新常态（ニューノーマル）の世界に着目します。ニューノーマルへの変化によって、成長が見込まれる投資テーマの中から、独特の商品・サービスやビジネスモデルにより、競争を勝ち抜く企業に集中投資を行います。外貨建資産については、対円で為替ヘッジを行っていません。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> ・ 11月上旬から2021年2月中旬にかけて、米国の政権交代による政策期待などから株式市場が上昇したこと ・ 5月中旬から期末にかけて、長期金利が低下基調になったことなどから株式市場が上昇したこと ・ 期を通してみれば、米ドルが円に対して上昇したこと
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2月中旬から3月下旬にかけて、米国の金利上昇などにより高成長株が軟調に推移したこと

▶ 投資環境について (2020年7月31日から2021年7月26日まで)

当期の世界の株式市場は上昇しました。為替市場では、対円で米ドルは上昇しました。

株式市場

各国政府が未曾有の危機に対して早期回復への確固たる意思表示と政策対応を行う中で、多くの経済指標や企業の四半期決算の発表を受け、4-6月期が景気の大底期であったとの認識が広まったことで、株式市場は9月上旬まで上昇しました。その後、10月末にかけては、利益確定の売りに押されて市場は停滞する局面もありましたが、11月に米国大統領選挙でバイデン候補勝利の見通しが高まり政局不透明感が後退したことや、新型コロナウイルスワクチンの実用化に向けての期待が高まったことから、株式市場は上昇基調を取り戻しました。その後、物価や金融政策の動向に神経質になる局面もありましたが、ワクチンの接種が進む中で経済再開の動きは進み、期末にかけて株式市場は堅調に推移しました。目に見えない新型コロナウイルスとの戦いが続く中で、世界はニューノーマルへと動き出しました。様々な分野において、デジタル技術を利用した企業活動や消費行動の変化がみられました。例えば、リモートワークの普及でインターネットを活用したテレビ会議や電子署名を採用する企業が増えました。地球温暖化防止など環境保全を重視するバイデン政権が誕生したことなどから、各国で人々の意識が環境志向へとシフトしました。株式市場もこうしたニューノーマルへの動きに呼応して、パンデミック（世界的大流行）以降を見据えた業績成長が期待できる企業や、新技術や新商品を提供する企業、グリーン化を進め

る企業の株価の上昇が目立ちました。当期の市場の動きをMSCIオールカントリーインデック
ス（配当込み、米ドルベース）で見ると、33.7%上昇しました。

為替市場

世界的に経済活動が混乱する状況下で、米国の金融政策において量的緩和策が強化されたこと
による低金利の長期化見通しなどから、12月下旬まで米ドルは下落基調で推移しました。その後、
米国でワクチン接種が進捗する中、経済活動正常化への期待が高まり、米ドル高・円安が進みま
した。

当期の米ドル・円は設定日104円60銭から期末110円54銭へと5円94銭の米ドル高・円安となり
ました。

▶ ポートフォリオについて(2020年7月31日から2021年7月26日まで)

世界経済のニューノーマルへの変化として、「ライフスタイル」、「企業戦略」、「医療・健康」の
分野のほか、世界的な環境意識の変化にも注目し、テーマとして「グリーンテック」を追加しま
した。米国でバイデン大統領が就任し、環境を重視する政策を示したことで、世界的な環境意識
の変化は今後加速していくとみられます。

ライフスタイルでは、eコマース（電子商取引）やオンラインサービスの浸透に着目しました。
企業戦略では、リモートワークの対応を受けたセキュリティ環境の整備の動きが強まるとの見方
から、セキュリティ関連銘柄の買入れを進めました。医療・健康では、新型コロナウイルスとい
った新たな脅威へ対抗する持続的な取り組みとして、バイオ医薬品の開発や医療情報のデジタル
化に注目しました。「グリーンテック」では再生材料などに着目しました。

個別銘柄については、独特の商品・サービスやビジネスモデルにより、ニューノーマルの世界
において競争を勝ち抜く企業を買入れました。ライフスタイルの変化では、パートナー探しの
オンライン事業で世界的に高いシェアを有する米国のマッチ・グループ、旅行消費の回復の恩恵
を受けるオンライン旅行サービスのブッキング・ホールディングスを買入れました。企業戦略
の変化では、クラウドベースのセキュリティに着目し、米国のクラウド・ストライク・ホールデ
ィングスなどを買入れました。医療・健康の変化では、バイオ医薬品市場の拡大に着目し、フ
ランスのザルトリウス・ステディム・バイオテック、医療のデジタル化に着目し、日本のエムス
リーなどを買入れました。「グリーンテック」では、再生材料を利用した複合材デッキを提供す
る米国のトレックスやEV（電気自動車）の拡大を見込んで日本電産を買入れました。なお直
近の月末時点（2021年6月末）における純資産に占める投資テーマ別の構成比率は「ライフス
タイル」が43%、「企業戦略」が29%、「医療・健康」が13%、「グリーンテック」が14%となってい
ます。

▶ ベンチマークとの差異について (2020年7月31日から2021年7月26日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

② 今後の運用方針

新型コロナウイルス以降、私たちのライフスタイルは大きく変化してきました。これまでのビジネスモデルや生活様式から、新たな価値観を伴うニューノーマルへの動きが加速しています。

この大きな潮流の変化のなかで、新たな価値を創造できる企業の成長はまだ始まったばかりです。これら企業は今後も株式市場のけん引役となると確信しています。当ファンドでは、中長期的な視点に基づき、独特の商品・サービスやビジネスモデルにより、ニューノーマルの世界で競争に勝ち抜くと判断した企業に集中投資を行います。

世界新時代株式マザーファンド

■ 1万口当たりの費用明細(2020年7月31日から2021年7月26日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	21円 (21) (0)	0.183% (0.183) (0.000)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式) (投資信託証券)	10 (10) (0)	0.085 (0.085) (0.000)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	3 (3) (0)	0.030 (0.030) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	34	0.298	

期中の平均基準価額は11,447円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2020年7月31日から2021年7月26日まで)

(1) 株式

		買付		売付		
		株数	金額	株数	金額	
国内	上場	千株 151	千円 1,603,158	千株 58	千円 619,451	
	外	アメリカ	百株 10,592 (3,090)	千米ドル 166,656 (-)	百株 5,009	千米ドル 42,220
ユーロ		ドイツ	1,087	千ユーロ 5,382	700	千ユーロ 2,127
		フランス	186	7,872	13	458
		スペイン	1,529	4,866	-	-
		イギリス	1,492	千英ポンド 5,441	1,122	千英ポンド 2,410
スイス		173	千スイスフラン 4,452	-	千スイスフラン -	
国		オーストラリア	354	千オーストラリアドル 4,140	-	千オーストラリアドル -
	香港	1,579	千香港ドル 54,771	719	千香港ドル 18,878	

※金額は受渡し代金。

※()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外国	アメリカ	EQUINIX INC	口 2,810	千米ドル 2,098	口 2,810	千米ドル 1,949
	小 計		2,810	2,098	2,810	1,949

※金額は受渡し代金。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2020年7月31日から2021年7月26日まで)

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	30,215,115千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	10,985,301千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.75

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2020年7月31日から2021年7月26日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	A		A			C
株 式	百万円 24,045	百万円 435	% 1.8	百万円 6,169	百万円 217	% 3.5

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
(a) 売買委託手数料総額	19,937千円
(b) うち利害関係人への支払額	534千円
(c) (b)/(a)	2.7%

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2020年7月31日から2021年7月26日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2021年7月26日現在)

(1) 国内株式

銘柄	期末	
	株数	評価額
	千株	千円
電気機器 (53.7%)		
日本電産	38.1	479,298
サービス業 (46.3%)		
エムスリー	54.7	413,532
合計	92	892,830
	株数・金額 銘柄数 < 比率 >	< 4.1% >

※銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
※< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2) 外国株式

銘柄	株数	期末評価額		業種等
		外貨建金額		
		千米ドル	千円	
(アメリカ)	百株	千米ドル	千円	
ADOBE INC	101	6,363	703,459	ソフトウェア・サービス
AMAZON.COM INC	14	5,294	585,288	小売
BOOKING HOLDINGS INC	17	3,744	413,902	消費者サービス
CARVANA CO	68	2,329	257,491	小売
COSTAR GROUP INC	645	5,806	641,868	商業・専門サービス
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	258	6,955	768,898	ソフトウェア・サービス
DOCUSIGN INC	140	4,329	478,581	ソフトウェア・サービス
ECOLAB INC	234	5,116	565,528	素材
ENTEGRIS INC	120	1,436	158,792	半導体・半導体製造装置
FACEBOOK INC-A	174	6,456	713,746	メディア・娯楽
GDS HOLDINGS LTD-ADR	218	1,414	156,354	ソフトウェア・サービス
IDEXX LABORATORIES INC	100	6,992	772,995	ヘルスケア機器・サービス
IQVIA HOLDINGS INC	126	3,159	349,287	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	148	4,965	548,856	家庭用品・パーソナル用品
MATCH GROUP INC	440	7,311	808,169	メディア・娯楽
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	223	3,106	343,413	半導体・半導体製造装置
NVIDIA CORP	214	4,202	464,557	半導体・半導体製造装置
OKTA INC	144	3,732	412,616	ソフトウェア・サービス
OPEN LENDING CORP-CL A	1,253	4,579	506,231	各種金融
PAYPAL HOLDINGS INC	204	6,297	696,115	ソフトウェア・サービス
PROGYNY INC	674	3,820	422,305	ヘルスケア機器・サービス
ROCKWELL AUTOMATION INC	106	3,175	351,068	資本財
SEA LTD-ADR	181	5,411	598,202	メディア・娯楽
SERVICENOW INC	125	7,336	810,926	ソフトウェア・サービス
STRYKER CORP	195	5,147	569,009	ヘルスケア機器・サービス
SYNOPSYS INC	173	4,958	548,081	ソフトウェア・サービス
TREX COMPANY INC	657	6,577	727,041	資本財
TRUPANION INC	149	1,713	189,411	保険
VISA INC	233	5,808	642,114	ソフトウェア・サービス
WARNER MUSIC GROUP CORP-CL A	822	3,101	342,847	メディア・娯楽
YETI HOLDINGS INC	319	3,112	344,049	耐久消費財・アパレル

世界新時代株式マザーファンド

銘柄		期末		業種等	
		株数	評価額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
ZSCALER INC		180	4,304	475,830	ソフトウェア・サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	8,672 32	148,064 -	16,367,048 <74.8%>	
(ユーロ・・・ドイツ) HELLOFRESH AG		386	千ユーロ 3,258	423,768	小売
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	386 1	3,258 -	423,768 <1.9%>	
(ユーロ・・・フランス) LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE SARTORIUS STEDIM BIOTECH		60 113	4,044 5,224	525,881 679,400	耐久消費財・アパレル 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	173 2	9,268 -	1,205,282 <5.5%>	
(ユーロ・・・スペイン) SIEMENS GAMESA RENEWABLE ENERGY		1,529	3,505	455,843	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,529 1	3,505 -	455,843 <2.1%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,089 4	16,032 -	2,084,894 <9.5%>	
(イギリス) ASTRAZENECA PLC		369	千英ポンド 3,132	475,883	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	369 1	3,132 -	475,883 <2.2%>	
(スイス) SIKA AG		173	千スイスフラン 5,542	665,933	素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	173 1	5,542 -	665,933 <3.0%>	
(オーストラリア) AFTERPAY LTD		354	千オーストラリアドル 3,784	307,514	ソフトウェア・サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	354 1	3,784 -	307,514 <1.4%>	
(香港) MEITUAN-B TENCENT HOLDINGS LIMITED		494 366	千香港ドル 13,496 19,434	192,049 276,554	小売 メディア・娯楽
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	860 2	32,930 -	468,603 <2.1%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	12,519 41	- -	20,369,878 <93.1%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2021年7月26日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	21,262,708	96.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	732,730	3.3
投 資 信 託 財 産 総 額	21,995,438	100.0

※期末における外貨建資産(20,387,589千円)の投資信託財産総額(21,995,438千円)に対する比率は92.7%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1米ドル=110.54円、1ユーロ=130.04円、1英ポンド=151.93円、1スイスフラン=120.14円、1オーストラリアドル=81.26円、1香港ドル=14.23円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年7月26日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	21,995,438,795円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	731,502,413
株 式 (評 価 額)	21,262,708,118
未 収 配 当 金	1,228,264
(B) 負 債	113,591,678
未 払 解 約 金	113,589,720
未 払 利 息	1,958
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	21,881,847,117
元 本	16,378,353,334
次 期 繰 越 損 益 金	5,503,493,783
(D) 受 益 権 総 口 数	16,378,353,334口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	13,360円

※当期における期首元本額1,023,526,483円、期中追加設定元本額17,447,640,350円、期中一部解約元本額2,092,813,499円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

世界新時代株式ファンド(資産成長型) 12,333,857,367円

世界新時代株式ファンド(予想分配金提示型) 4,044,495,967円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2020年7月31日 至2021年7月26日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	29,271,086円
受 取 配 当 金	29,646,131
支 払 利 息	△ 375,045
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	3,426,617,566
売 買 益	4,473,376,946
売 買 損	△ 1,046,759,380
(C) 信 託 報 酬 等	△ 3,298,817
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	3,452,589,835
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,619,722,156
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 568,818,208
(G) 計 (D + E + F)	5,503,493,783
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	5,503,493,783

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。